



太政類典第一編第四十三卷索引

儀制

朝拜宴會

0513 一寺院繼日席且年始御禮等閑ナカラシ 二年五月

0514 一新年天長西辰府藩縣實屬士族、拜賀長 三年正月

0515 一非役有位、士族大禮年賀等参朝拜賀セ 三年正月

0516 一新年朝拜重服者ハ憚カラシム 三年正月

0517 一 天長節ニ重服者ノ参朝ヲ憚カラシム 三年正月

0518 一 五等官以上以下新年拜賀ノ服装ヲ定ム 三年正月

0519 一 在京ノ諸侯ハ在京ノ重臣ヲシテ新年拜 三年正月

賀セシム

0520 一 徴士年賀式及從僕等ノ制ヲ定ム 元年正月

0521 一 五官以下諸侯新年拜賀時限ヲ定ム 元年正月

0522 一 六等官以下年賀總代ヲ以テ参賀セシム 元年正月

0523 一 皇漢兩學所備置年始参賀 元年正月

0525 一 社寺年始式其外参内取扱方ヲ定ム 元年正月

0526 一 神宮以下社司新年拜賀拜謁ヲ賜フ 二年正月

0530 一 神宮出雲西園造以下拜賀ノ事ヲ候ス 二年正月

0531 一 三年新年拜賀式ヲ定ム 三年正月

0532 一 政始當日長官ニ逐刻ナク参朝セシム 三年正月

0533 一 直支配社家参賀ノ事ヲ候ス 三年正月

0535 一 五山僧侶年始参賀 三年正月

0537 一 本願寺光澤年始参賀獻物規ニ仍ラシ 三年正月

マイクログラフ

マイクログラフ

0538 一 有位無位新年拜賀服装ヲ定ム 三年正月

0539 一 政始當日辨官以上及諸官長官参朝時限ヲ定ム 三年正月

0540 一 勅任官新年拜賀期日ヲ定ム 四年正月

0541 一 品川縣下大所神社神官新年参賀談話廳ニ於テ受ケシム 三年正月

0542 一 地方寺院、賀正其藩縣ヲシテ之ヲ受ケケシム 三年正月

0544 一 東本願寺新年朝拜御太刀御馬代ヲ獻ス 四年正月

0545 一 泉涌寺朝拜 四年正月

0546 一 氷川社々司岩井從五位朝拜 四年正月

0547 一 天長節百官ヲシテ参賀セシム 元年正月

0548 一 天長節参賀ノ輩ヲシテ参廳時限ヲ誤ルナカラシム 三年九月

0549 一 天長節太政官官負一同ニ拜賀セシム 三年九月

0550 一 天長節官華族以下ニ禁中及大官中官兩御所ニ参賀セシム 三年九月

0551 一 天長節勅奏到任参賀時限ヲ定ム 三年九月

0552 一 天長節華族門跡尼室ニ禁中及大官中官兩御所ニ参賀セシム 三年九月

0553 一 中宮御誕辰三職以下辨官等ニ参賀セシム 三年九月

0554 一 非常中節朔、拜謁ヲ止ム 元年二月

0555 一 節朔拜賀服装ヲ定ム 元年二月

0557 一 行在中式日ノ参賀ヲ止ム 元年二月

(マイクロ)

- 0558 一 親征行幸中節朔ノ参賀ヲ止ム 元禄四年正月 三十八
- 0559 一 節朔拜賀式ヲ定ム 元禄四年正月 三十九
- 0560 一 官華族及三等以上節朔拜賀ノ服装及時 元禄四年正月 四十
- 0561 一 下太夫管長節朔参賀及九門出入等ノ條 元禄四年正月 四十一
- 0563 一 在東京公卿諸侯以下節朔参賀登城セシ 元禄五年正月 四十二
- 0564 一 在東京諸侯新年歳暮等登城時刻及著服 元禄五年正月 四十三
- 0565 一 節朔参賀時限及著服ヲ定ム 元禄五年正月 四十四
- 0566 一 節朔参賀三等以上ヲ改メ勅授官以上ト 元禄五年正月 四十五
- 0567 一 節朔参賀勅任官以上ニ時刻ヲ誤ラサシ 元禄五年正月 四十六
- 0568 一 節朔等参賀ノ者名刺ヲ彈正臺ニ出サシ 元禄五年正月 四十七
- 0569 一 節朔参賀ノ時限ヲ改ム 元禄五年正月 四十八
- 0570 一 節朔参賀参不参ヲ出張留守官ニ届出シ 元禄五年正月 四十九
- 0571 一 節朔参賀届出時限ヲ改ム 元禄五年正月 五十
- 0572 一 非役華族朔望ノ参朝ヲ止ム 元禄五年正月 五十一
- 0574 一 東京非役華族朔望ノ天機伺月次ノ参朝 元禄五年正月 五十二
- 0581 一 華族勸學ノ輩ハ元旦天長節ヲ除クノ外 元禄五年正月 五十三

(マイクロ)

- 0582 一 郡山藩知事上京中節朔参賀セシム 元禄九年正月 五十四
- 0583 一 七戸藩知事南部信方勸學中節朔ノ参朝 元禄四年正月 五十五
- 0584 一 外人参内當日新年拜賀ヲ止ム 元禄五年正月 五十六
- 0585 一 上巳三等官以上ニ参賀セシム 元禄五年正月 五十七
- 0586 一 日蝕参賀ヲ傳ム 元禄五年正月 五十八
- 0587 一 同上 元禄五年正月 五十九
- 0588 一 中元勅奏官以下雙親具慶ノ輩ニ参賀セシム 元禄七年正月 六十
- 0589 一 五等官以上歳暮登城時限ヲ定ム 元禄五年正月 六十一
- 0590 一 歳末新年所勞不参ノ者ハ届出シム 元禄五年正月 六十二
- 0591 一 歳末参賀日限ヲ定ム 元禄五年正月 六十三
- 0592 一 改元参賀在國諸侯ハ重臣ヲシテ拜賀セシム 元禄五年正月 六十四
- 0593 一 新年在藩知事賀表ヲ上ル 元禄五年正月 六十五
- 0595 一 地方官朝賀規則ヲ定ム 元禄五年正月 六十六
- 0598 一 勅祭神社并神祇官直支配社家ノ年始拜賀ハ賀表ヲ上ラシム 元禄五年正月 六十七
- 0601 一 鍋島茂實失火緊急ノ際参賀等ノ事例ヲ稟問ス 元禄五年正月 六十八
- 0603 一 松平定安失火ノ際参朝等ノ事宜ヲ稟候 元禄五年正月 六十九
- 0605 一 御近火ノ節諸侯参朝ノ事ヲ候ス 元禄四年正月 七十
- 0607 一 郭内出火参内天機ヲ窺フヘキ場所ヲ定ム 元禄五年正月 七十一
- 0608 一 鳥羽藩御郭内失火等ノ節知事参朝着服 元禄五年正月 七十二

マイクロ
コマ番号

0609

ヲ候ス

七十三

- 一 皇城近火ノ際勅任ハ天機ヲ伺ヒ奏任以三年正月廿
- 下ハ其官省ニ参集セシム
- 一 歳末参賀日限ヲ定ム官規休暇ニ載ス
- 一 改元参賀時限ヲ定ム制度雜ニ載ス
- 一 三年正月御神祭并宣教開講ニ付神祇官三年正月廿
- ハ酒饌下賜教法祭典ニ載ス
- 一 聖上御拭眉ニ付群臣ニ祝酒ヲ賜宮内省官告
- ニ載ス
- 一 御即位當日参賀ノ輩ニ祝酒ヲ賜宮内省官告
- ニ載ス
- 一 行幸行啓ニ付祝酒下賜宮内省官告
- ニ載ス

(マイクロフィルム番号)

太政類典第一編第四拾四卷索引

儀制

朝拜宴會ニ

- 0619 一 伊勢其外神宮神社ノ神官社司參朝拜天九年六月
- 0621 一 石清水社務當職一人參内ノ願ヲ許ス元年九月
- 0622 一 石清水其他諸社ノ社司天機伺ノ為ノ參二年五月
- 0623 一 本願寺新前大僧正光尊天機伺トシテ東三年三月
上ス
- 0624 一 南禪寺月潭和尚位職御禮トシテ參内四年五月十日
- 0625 一 興正寺攝信天機伺トシテ參朝四年五月
- 0627 一 在京諸侯ノ寒中天機伺參朝時刻ヲ定ム九年正月廿日
- 0628 一 興正寺攝信寒中天機伺四年正月十日
- 0629 一 在東京知藩事有位ノ華族隱居嫡子寒入四年正月十日
天機伺トシテ參朝
- 0630 一 東本願寺佛光寺寒中天氣伺トシテ參朝三年十月
物ヲ獻ス
- 0631 一 蜂須賀阿波守出張中ニ付暑中天機伺ニ九年正月十日
及ハス
- 0632 一 在國在邑ノ諸侯暑寒ノ天機伺ヲ廢ス元年正月十日
- 0633 一 東本願寺光登暑中天機伺貢獻四年六月十日
- 0634 一 年始貢獻及暑寒五節句重臣ヲ以テ天機伺四年正月十日
ノ一ヲ候ス
- 0635 一 神司應昭外ニ名元服御禮トシテ參内元年九月
- 0636 一 上杉彈正大弼家老上京天機伺并獻物ノ元年正月十日

(マイクロフィルム番号)

事ヲ候ス

- 0637 一 蜂須賀淡路守喪中上京參朝ノ事ヲ候ス三年三月
- 0639 一 諸藩隱居朝觀ノ輩ニ賜暇歸邑セシム三年四月十日
- 0640 一 在東京諸侯ノ天機伺人貧ヲ定ム三年四月十日
- 0641 一 華族歸藩途次京都通行ノ箭天機伺元年正月十日
- 0642 一 朝集知藩事歸藩ノ際參朝天機伺ハシ四年正月十日
ム
- 0643 一 列藩華族隱居有位ノ輩維新以來未ダ參二年二月十日
朝セサル者ニ朝觀セシム
- 0646 一 山内前少將病氣全快ニ付天機伺元年五月十日
- 0647 一 肥前侍從家老鍋島上総參内拜領物御禮九年正月十日
言上方
- 0648 一 宇和島侍從服中天機伺ノ一ヲ候ス元年七月
- 0649 一 前田宰相中將嫡子多慶若上京ニ付參朝元年七月
- 0650 一 彦根中將上京參朝ノ一ヲ候ス元年八月
- 0651 一 毛利宰相毎月四九ノ日參朝九年九月
- 0652 一 山内土佐守參朝ノ箭心得方ヲ候ス令
- 0653 一 肥前少將任叙ニ付御禮使者差出方令
- 0654 一 長門宰相歸國御暇參朝ノ一ヲ候ス令
- 0655 一 水戸藩知事徳川昭武先代ノ贈位ノ御禮元年正月十日
トシテ參朝
- 0656 一 官津藩知事水庄從五位參内及ヒ着用元年五月十日
- 0657 一 三職百官勲励ニ付酒肴ヲ賜フ元年正月十日
- 0658 一 大坂ヨリ還幸供奉留守警衛等ノ勞ヲ慰元年正月十日
ヒ酒饌及ヒ物ヲ賜フ
- 0666 一 大坂行幸御留守三職以下ヲ召シ酒饌及元年正月十日

(マイクロ番号)

- 0667 一 總裁以下拜謁天盃ヲ賜フ
例ノ如シ
二年正月廿
三十七
- 0668 一 中元参賀祝酒ヲ賜フ
元年七月廿
三十八
- 0669 一 天皇便殿ニ御シ在京諸侯ニ詔諭シ宴フ
元年正月廿
三十九
- 一 別殿ニ賜フ又薩長ニ藩主ノ勲勞ヲ賞シ物ヲ賜フ
- 0670 一 輔相以下新年拜賀ノ諸官ニ祝酒ヲ賜フ
二年正月廿
四十
- 0671 一 京都府市中へ酒肴ヲ賜フ
二年正月廿
四十一
- 0672 一 年頭及政始ニ酒饌ヲ下賜ス
二年正月
四十二
- 0673 一 三年新年拜賀ノ親王以下諸官ニ祝酒ヲ賜フ
二年正月
四十三
- 0674 一 四年新年拜賀ノ親王以下諸官ニ祝酒ヲ賜フ
二年正月
四十四
- 0675 一 新年酒饌料各廳委任官ハ其廳ニ於テ下賜ス
二年正月
四十五
- 0676 一 諸省到任官以下酒饌定額ヲ定ム
二年十月
四十六
- 0678 一 新年ノ酒饌昨年ノ例ニ依ラシム
二年正月廿
四十七
- 0679 一 新年府縣官ノ酒饌定額ヲ定ム
二年正月廿
四十八
- 0680 一 使部小使以下ニ酒饌料ヲ賜フ
四年正月廿
四十九
- 0681 一 天長節群臣ニ酬宴ヲ賜フ
元年正月廿
五十
- 0683 一 東幸中天長節ノ酬宴ヲ止メ祝酒ヲ賜フ
元年正月廿
五十一
- 0684 一 京師天長節祝酒ヲ在府ノ諸兵ニ賜フ
元年正月廿
五十二
- 0685 一 秋實不熟ノ故ヲ以テ天長節ノ酬宴儀式上ノミ之ヲ行フ
元年正月廿
五十三
- 0688 一 天長節ニ付祝酒ヲ各國領事ニ賜フ是日
元年正月廿
五十四

(マイクロ番号)

- 0691 一 天長節ニ付祝砲執行及外國公使等慶應
二年九月
五十五
- 0694 一 天長節群臣ニ酬宴ヲ賜ヒ且在留各國公使ニ酒饌ヲ賜フ
元年九月廿
五十六
- 0695 一 天長節奏任以下ニ酒饌料ヲ賜フ
元年九月
五十七
- 0697 一 東幸中天長節ノ酬宴ヲ止メ祝酒ヲ賜フ
元年九月
五十八
- 0698 一 天長節勅奏判任官ノ拜賀及酬宴被下方
元年九月
五十九
- 0699 一 天長節諸官省奏判任祝酒定額ヲ定ム
元年九月
六十
- 0701 一 天長節藩知事ニ酬宴ヲ賜フ
元年九月
六十一
- 0702 一 天長節ノ祝酒諸官省ノ等外ニ及ホス
元年九月
六十二
- 0707 一 天長節京都都在勤勅奏判任官以下ノ祝酒
元年九月
六十三
- 0709 一 天長節ニ付地方官酒饌賜リ方
元年九月
六十四
- 0710 一 堺縣官負ノ外玄關番等へハ酒饌ヲ賜フ
元年九月
六十五
- 0711 一 天長節祝砲并各國公使岡士饗應規則ヲ定ム
二年九月
六十六
- 0717 一 聖誕及歳旦年末ノ外節朔ノ祝酒ヲ廢ス
元年九月
六十七
- 0718 一 聖上御元服ニ付祝酒ヲ賜フ
元年正月廿
六十八
- 0719 一 集議院開院酒肴ヲ賜フ
元年正月廿
六十九
- 一 御城眉當参賀ニ關スル儀
元年正月廿
七十
- 一 天皇即位吉辰卜定ニ依リ諸官ニ参賀セシム
元年正月廿
七十一
- 一 即位大禮當日諸侯以下参賀時刻ヲ定ム
元年正月廿
七十二

マイクロ
番号

宮内廷ニ載ス

- 一 立大后冊命時日ヲ定メテ参賀セシム全上 慶應堂上
月廿
- 一 立后當日諸官及諸侯以下参賀全上 香土前番
元正月廿
- 一 立后大禮後在東京諸官参賀全上
- 一 行幸ノ日近ニアルヲ以テ議定參與諸侯
ニ天機伺トシテ参朝セシム宮内行幸
元正月廿
- 一 親征行幸大坂着御禁中ニ於テ天機ヲ伺
ハシム全上 香土前番
- 一 大官挂官女御及議定參與等天機伺トシ
テ堂上ヲ大坂ニ使ス全上 香土前番
- 一 親征還幸在國在邑諸侯ヲレテ重臣ヲ以
テ天機ヲ伺ハシム全上 香土前番
- 一 東幸發輦當日親王公卿諸侯及微士ニ参
賀セシム宮内行幸
元正月廿
- 一 東幸中在京諸侯参内ノ日割ヲ定ム全上 香土前番
- 一 東幸中在國在邑諸侯重臣ヲレテ禁中ニ
天機ヲ伺ハシム全上 香土前番
- 一 東幸中五等官天機伺ノ日ヲ更定ス全上 香土前番
- 一 東幸中在國在邑諸侯天機伺ノ日ヲ改ム全上 香土前番
- 一 秋田藩名代ヲ以テ天機ヲ伺ハンフテ乞
フ全上 香土前番
- 一 東幸中在京諸官ニ書面ヲ以テ天機ヲ伺
ハシム全上 香土前番
- 一 有栖川熾仁親王外四名書ヲ捧テ天機ヲ
候ス全上 香土前番
- 一 東幸中書面天機伺ノ日ヲ更定ス全上 元正月廿

マイクロ
番号

- 一 東幸中天機伺ノ日ヲ改ム宮内行幸ニ載ス 元正月廿
- 一 鎮將府管内ノ中下大夫上士ニ爲伺天機
出府セシム全上 元正月廿
- 一 供奉公卿諸侯ニ東京着御ノ上行在所ニ
於テ天機ヲ伺ハシム全上 元正月廿
- 一 還幸御發輦後諸侯及三等官以上ニ参賀
セシム全上 元正月廿
- 一 在國諸侯ノ重臣ニ還幸着御ノ参賀ヲ爲
サシム全上 元正月廿
- 一 京都御着輦在東京公卿諸侯ニ登城参賀
セシム全上 元正月廿
- 一 宮堂上在京諸侯ニ令シ登輦ノ際参朝奉
送セシム全上 元正月廿
- 一 宮堂上在京諸侯并五等官以上微士東幸
中天機伺ノ日ヲ定ム宮内行幸ニ載ス 元正月廿
- 一 同上天機伺ノ日ヲ更定ス全上 元正月廿
- 一 神宮拜御ヲルヲ以テ三等官以上微士及
在京諸侯ニ参賀セシム全上 元正月廿
- 一 車駕東着ス宮堂上五等官以上微士ニ禁
中大官及中官御所ヘ参賀セシム全上 元正月廿
- 一 東幸御留守中在京中下大夫上士ニ総代
ヲシテ天機ヲ伺ハシム全上 元正月廿
- 一 東京着御諸官負及在京諸侯参賀セシム
一 供奉公卿諸侯微士ニ東京着御翌日天機
ヲ伺ハシム全上 元正月廿
- 一 皇后東京行啓發御後宮華族等ニ参賀セ
シム全上 元正月廿

マイクロ
コマ番号

シム全上	一 皇后看御諸官ニ参賀セシム全上	三年正月廿	七十九
	一 大嘗祭参朝時刻ヲ延フ教法条典ニ載ス	四年十月	八十
	一 御拭眉ニ付群臣ニ御祝酒ヲ賜フ官内々延	三年三月廿	八十一
	一 供奉諸侯ヲ禁中ニ召レ酒饌ヲ賜フ官内々延	三年三月廿	八十二
	一 東幸近キニアルヲ以テ警守及扈從諸侯	元年九月十	八十三
	ヲ召見シ酒饌ヲ賜フ全上	七年	八十四
	一 皇后看御諸官ニ参賀セシノ祝酒ヲ賜フ	三年正月廿	八十五
	全上		
	一 大嘗祭執行并豊明節會親王及百官外國	四年正月	八十六
	公使雇外國人ニ酒饌ヲ賜フ教法条典ニ載		八十七
	ス		八十八
	一 豊明節會神官ニ酒饌ヲ賜フ教法条典ニ	四年正月	八十九
	載ス		
	一 文部省學校生徒ニ全上全上	四年正月廿	九十
諸儀式一			
0720	一 新年式ヲ定ム	元年正月廿	七十一
0722	一 京都府廳年始式	元年正月廿	七十二
0723	一 御拜始	元年二月六	七十三
0724	一 賀茂奏事始	元年正月廿	七十四
0725	一 正月式	元年正月廿	七十五
0726	一 元日朝拜諸官ノ區分ヲ改ム	元年正月廿	七十六
0727	一 新年拜賀式ヲ改ム	三年正月	七十七
0728	一 新年式	三年正月	七十八
0730	一 御留守正月式	三年正月廿	七十九

マイクロ
コマ番号

0731	一 正月式	三年正月廿	七十九
0732	一 元日朝拜式ヲ改ム	三年正月	八十
0733	一 御留守正月式	三年正月	八十一
0734	一 東京府門松飾ノ事ヲ候ス	元年正月廿	八十二
0735	一 諸官省門松飾ハ手輕ニ取扱ケシム	元年正月廿	八十三
0736	一 在京諸侯ニ元日節會等隨意拜見スルヲ	三年正月廿	八十四
	許ス		
0737	一 四等官以下判司等ニ至ルマテ舞御覽隨	三年正月廿	八十五
	意拜見セシム		
0738	一 政始参朝ノ心得ヲ示ス	三年正月廿	八十六
0739	一 政始ノ次第	三年正月廿	八十七
0740	一 政始神祇官奏上	三年正月廿	八十八
0742	一 外務卿輔政始ノ奏議	三年正月廿	八十九
0743	一 加茂下上社奏事始	四年正月	九十
0744	一 軍神祭参朝等心得方ヲ令ス	三年正月廿	九十一
0746	一 軍神祭祝施執行ノ違ヲ改正ス	三年正月廿	九十二
0749	一 海軍兵式ヲ執行ス	三年正月廿	九十三
0751	一 御歌會始勅任官以下ニ詠進セシム	三年正月廿	九十四

マイクロ
フィルム番号

大政類典第一編第四十五卷索引

儀制

諸儀式ニ

- 0760 一天長節庶民一同ニ奉祝セシム
九等月廿七日
- 0762 一聖誕、慶辰ヲ天長節ト唱へ毎歳喪庶ヲ
ニ
シテ奉祝セシム
- 0763 一御有卦入参賀等ノ例ヲ定ム
九等月廿七日
- 0764 一有卦點卦ノ祝儀ヲ廢ス
九等月廿七日
- 0766 一嘉祥米下賜ノ日限ヲ定ム
九等月廿七日
- 0767 一官中ノ輦嘉祥米ヲ廢ス
九等月廿七日
- 0768 一中元祝賀、為ノ官負ニ物ヲ賜フ
九等月廿七日
- 0769 一東幸中玄猪、祝賀ヲ廢ス
九等月廿七日
- 0770 一朔旦冬至慶賀、儀式ヲ廢ス
九等月廿七日
- 0772 一平田從五位清涼殿御煤拂ニ付酒肴料注
十
進
- 0773 一節分禮式、儀照會
九等月廿七日
- 0774 一加茂祭礼委任官以上隨意出席セシム
九等月廿七日
- 0775 一字治御茶誥、式
九等月廿七日
- 0776 一御厨子所加勞高橋從五位外一名御茶誥
十四
トシテ字治、出張ノ式
- 0778 一大學開校式條算ヲ執行ス
十五
三等月廿七日
- 0783 一集議院議負一同ヲ参朝セシム
十六
三等月廿七日
- 0784 一集議院開院式ヲ定ム
十七
三等月廿七日
- 0786 一集議院開院厚ク聖旨ヲ奉セシム
十八
三等月廿七日
- 0787 一横須賀製鐵所ドック開業式
十九
四等二月廿七日
- 0796 一大坂造幣寮開業式
二十
四等月廿七日

マイクロ
フィルム番号

- 0807 一官大臣天機同等ノ順序ヲ定ム
三十一
九等月廿七日
- 0808 一諸官ノ天機伺順序ヲ定ム
三十二
九等月廿七日
- 0809 一無爵ノ華族参朝ノ昇降方ヲ定ム
三十三
九等月廿七日
- 0810 一諸御礼等言上ノ手續ヲ定ム
三十四
九等月廿七日
- 0811 一有位華族参朝ノ際扣所マテ撰カスルヲ
三十五
許ス
- 0812 一知藩事及其隱居等天機伺ノ順序ヲ定ム
三十六
九等月廿七日
- 0813 一諸官ノ天機伺任叙御禮等ノ順序ヲ定ム
三十七
九等月廿七日
- 0814 一列藩華族隱居剃髮ノ者ト錘ヒ参觀并看
三十八
服手續
- 0815 一安藝新少將并領物御礼簡所
三十九
九等月廿七日
- 0816 一小笠原豊千代九叙并御禮重臣ヲ以言上
四十
并獻上物
- 0817 一堂上諸候并大中小藩坐次
三十一
九等月廿七日
- 0818 一藩知事并隱居打込参朝ノ節位階ニ拘ハ
三十二
ラス非役ハ在職ノ次席トナス
- 0819 一先帝御忌日ニ諸藩士以上ノ参候貢獻ヲ
三十三
止ム
- 0820 一尾張三位中將叙任ニ付獻上物官物ヲ候
三十四
ス規則一定ナキニ依リ追テ沙汰スヘキ
- 0821 一毛利宰相中將叙任獻上物ヲ候
三十五
九等月廿七日
- 0822 一阿部主計頭叙任ニ付獻物ヲ候
三十六
九等月廿七日
- 0823 一諸藩國産年割貢獻ヲ候ス當分獻上ニ及
三十七
ハサル旨ヲ令ス
- 0824 一小笠原豊千代九獻上物差出方ヲ候
三十八
九等月廿七日

（ローマ番号）

- 0826 一 諸侯家督相續及叙位任官等、除献上品（奉書） 三十九
ヲ定ム
- 0827 一 糾賀獻物ノ教ヲ定ム（奉書） 四十
- 0828 一 官公卿以下上士ニ至ル獻上物ノ教ヲ定ム（奉書） 四十一
- 0829 一 八朔太刀ノ献上ヲ廢ス（奉書） 四十二
- 0831 一 京都府下山城園村々年頭八朔五時節獻上物廢止ヲ候ヌ先ツ八朔ハ御番守中ニ付獻納ニ及ハサル旨ヲ令ス（奉書） 四十三
- 0836 一 諸獻上物差出手順ヲ定ム（奉書） 四十四
- 0837 一 華族家督獻上物自今同ニ及ハス直ニ獻納（奉書） 四十五
- 0838 一 嘉祥ニ付獻物ニ及ハス（奉書） 四十六
- 0839 一 八朔獻物ヲ止ム（奉書） 四十七
- 0840 一 華族輩、八朔太刀ノ献上ヲ止ム（奉書） 四十八
- 0841 一 僧侶官位任職等、除献上、物教ヲ定ム（奉書） 四十九
- 0842 一 僧侶任職等、節徒來住來寺院ノ外ハ献上物ニ及ハス（奉書） 五十
- 0843 一 諸社寺獻上物玉串御札ノ外終ヲ停止（奉書） 五十一
- 0844 一 僧侶官位任職等、節献上物ハ旧例ニ仍ラシム（奉書） 五十二
- 0846 一 華族元服家督及僧侶官位任職等、献上物ヲ止ム（奉書） 五十三
- 0847 一 尾州藩ヨリ恒例技柿獻納（奉書） 五十四
- 0848 一 尾張三位中將恒例鮎鮎獻納（奉書） 五十五
- 0849 一 戸田采女正預所濃州真桑村生産瓜年々（奉書） 五十六

（ローマ番号）

- 0850 一 紀伊中納言國産蜜柑新忍冬酒塩鯨獻納（奉書） 五十七
ヲ許サス
- 0851 一 典藥頭今大路中務大輔屠蘇白散獻納（奉書） 五十八
- 0852 一 毛利軍相中將歲暮御祝儀トシテ黄金拾兩獻納（奉書） 五十九
- 0853 一 並山縣支配所、者新穀並鮎獻納（奉書） 六十
- 0855 一 毛利從二位同從三位例年、通年始歲暮ニ奉納太刀馬代奉獻（奉書） 六十一
- 0857 一 水戸藩國産初番鮭魚舊例ニ依リ献上（奉書） 六十二
- 0858 一 藤堂家ヨリ例年獻上物近衛家執奏ヲ止メ自今直ニ獻納（奉書） 六十三
- 0859 一 真繼正五位恒例年始御燈籠獻納（奉書） 六十四
- 0860 一 西村從七位御替物調進（奉書） 六十五
- 0862 一 平田從五位指紙調進（奉書） 六十六
- 0864 一 元圖書藥藤井正六位外一名宣命料紙調進（奉書） 六十七
- 0866 一 高山縣下位山襟材獻納（奉書） 六十八
- 0868 一 宮谷縣ヨリ古ノ披穂ニ擬シ新穀ヲ獻納（奉書） 六十九
- 0869 一 華族高倉家ヨリ豚子餅調進（奉書） 七十
- 0870 一 品川縣管下武州荏原郡大森村新海苔獻納（奉書） 七十一
- 0871 一 新泻縣産鮭拾尾獻納（奉書） 七十二
- 0872 一 福江藩國産、鰯獻納ヲ候ヌ（奉書） 七十三
- 0873 一 村松藩知事堀貞次郎家督ニ付献上物（奉書） 七十四

マイクロ
リール番号

マイクロ
リール番号

0874 一 水野從五位叙位ニ付献物 二年十月 七十五
0875 一 丹南藩知事高木正坦隠居養子正善家督 二年十月 七十六
ニ付献上物

0876 一 池田章政同彈正大卿叙爵献物ニ及ハズ 二年正月 七十七
0877 一 長尾藩知事本多正憲家督相續ニ付献上 二年正月 七十八
物

0878 一 加茂社人恒例左吉長献納 二年五月 七十九
0879 一 本願寺恒例ニ仍リ水仙花献上ヲ候ヌ 二年自當 八十

0880 一 本願寺恒例ニ仍リ茶口切献納 二年自當 八十一
0881 一 空也萱極樂院ヨリ茶筌献上 二年正月 八十二

0882 一 興正寺外六ヶ寺年始献上物 二年正月 八十三
0886 一 南禪寺月潭住職御禮参朝献上物 二年五月 八十四

0887 一 東本願寺七夕恒例御花献納 二年六月 八十五

0888 一 隨心院門跡暑中伺候恒例真桑瓜献納 二年七月 八十六
0889 一 隨心院門跡寒中伺候恒例榎一箱献納 二年七月 八十七

0890 一 仁和寺門室式日献上物ヲ候ヌ 二年七月 八十八
0894 一 佛光寺微妙定院同六十曆年頭恒例干鯛 二年正月 八十九
杉原献納

0895 一 佛光寺六十曆同微妙定院ヨリ鱸献納 四年六月 九十

0896 一 東京府下龜戸天満宮社人大島居信教恒 五年正月 九十一
例御吉書始、筆献納

0898 一 公卿諸候、元服御禮等、手續ヲ定ム 三年自當 九十二
一 諸候養子願濟御禮等、順序ヲ定ム 民法 五年正月
一 諸候養子願濟御禮等、順序ヲ定ム 民法 五年正月
一 諸候養子願濟御禮等、順序ヲ定ム 民法 五年正月

一 公卿諸候元服御礼ノ手續ヲ定ム 制度種 三年自當
換ニ載ス

一 改元参賀献物等ノ例ヲ定ム 制度種ニ載ス 三年自當

コマ番号

大政類典第一編第四十六卷索引

儀制

諸儀式ニ

- 0907 一 大坂ニ於テ海軍天覽ノ節祝砲ヲ發ス 元年正月廿
- 0908 一 東北遊撃將軍北越進發ヲ以テ河東操練場ニ於テ祝砲ヲ執行ス 九年七月
- 0909 一 外國軍艦出入等ノ節祝砲打發之事ヲ候 二年十月
- 0910 一 米國コンシウル甲鐵艦へ來訪ニ付祝砲ヲ執行ス 三年二月
- 0911 一 元旦河東操練場ニ於テ祝砲ヲ執行ス 元年正月廿
- 0912 一 天長節河東操練場ニ於テ祝砲ヲ執行ス 元年九月廿
- 0913 一 諸侯ノ官堂上等ニ途上逢遇ノ節礼式 元年正月
- 0916 一 徵兵其他巡邏兵等ヲ戒メ親王公卿等ニ禮節ヲ失ハサシム 元年正月廿
- 0917 一 陸海軍礼式ヲ定ム 三年七月
- 0918 一 津藩参事大臣及知事ニ對スル禮節并諸藩出席ノ節席次 三年七月廿四
- 0919 一 奏任官等途中ニ於テ大臣参議等ニ相遇ノ節式禮ノ事ヲ候ス 三年八月
- 0920 一 大學南校送迎規則 三年八月廿
- 0921 一 熾仁親王牛車ノ永宣旨ヲ諱ス 元年正月廿
- 0922 一 太政官代下馬ノ規則ヲ定ム 元年正月廿
- 0923 一 外國人警衛ノ士ニ九門内ノ乘馬ヲ許ス 元年三月廿四
- 0924 一 九門内ノ乘馬ヲ止ム 元年四月廿
- 0925 一 九門内三職ノ乘馬ヲ許ス 元年四月廿

コマ番号

官公卿等ノ儀仗并九門出入ノ條規ヲ定

- 0926 一 官公卿等ノ儀仗并九門出入ノ條規ヲ定 元年四月廿
- 0927 一 三等官以上騎馬乘輿ヲ允ス 元年四月廿
- 0928 一 親王等ニ當分九門内ノ乘馬ヲ許ス 元年正月廿
- 0929 一 三等官以上九門内親王公卿等ニ對シ下馬下策ニ及ハス 元年七月廿
- 0932 一 親王大臣官門内ノ乘馬ヲ許ス 二年二月
- 0933 一 近習ノ輩九門内乘馬ヲ許ス 全
- 0934 一 元大臣ノ九門内乘馬ヲ止ム 元年正月廿
- 0935 一 勅授官以上九門内乘馬並御車寄昇降ヲ許ス 元年九月廿
- 0936 一 士族以上ニ九門内切替駕籠通行ヲ許ス 元年正月廿
- 0937 一 中立賣御門外二門ノ下馬札大史執筆 元年正月廿
- 0938 一 二條城ノ下馬札ヲ撤却ス 四年正月廿
- 0939 一 戸田大和守及中川修理大夫ニ特ニ九門内ノ乘輿ヲ許ス 元年五月廿
- 0940 一 島津毛利ニ少將及池田中將ノ特ニ九門内ノ乘馬ヲ許ス 元年正月廿
- 0941 一 鍋島大納言ニ病ノ故ヲ以テ車寄遣杖ヲ許ス 元年正月廿
- 0942 一 鎮將并親王大臣以下ノ東京城門出入及玄關昇降等ノ規則ヲ定ム 元年正月廿
- 0944 一 親王公卿以下々々下策ノ規則ヲ定ム 元年正月廿
- 0945 一 一等官下策下馬ノ場所ヲ改ム 元年正月廿
- 0946 一 下策規則ヲ定ム 元年七月廿
- 0947 一 参議下策下馬ノ規則ヲ定ム 元年九月廿

マイクロ
リマ番号

0948	一 華族爵香間祇候ニ中仕切門迄築馬築輿 ヲ許ス 三十七	三十四年
0949	一 諸省参入下馬下築規則ヲ定ム 三十八	三年閏四月
0950	一 濱殿大手前へ下馬札ヲ建設セント請フ 三十九	二年五月
0951	一 濱殿下築場所 四十	全
0952	一 濱殿下築下場ノ規則ヲ定ム 四十一	二年閏四月
0953	一 御門内皮製ノ諸物ヲ用エルヲ許ス 四十二	三年閏四月
0954	一 信州福島閣所官堂上通行ノ節番人下坐 心得方 四十三	三年三月
0955	一 諸御門番所衛士親王公卿ニ對スル下座 ヲ廢ス 四十四	三年閏四月
0956	一 諸御門番兵ノ右大臣以下文官ニ對スル 禮式ヲ止ム 四十五	三年閏四月
0957	一 勅使通行ノ際御門警衛ノ士ニ下座セシ ム 四十六	三年閏四月
0958	一 泉山御陵へ御代参々向ノ節門衛兵隊下 座ノ照會 四十七	三年閏四月
0959	一 東京府通用門ノ掟ヲ定ム 四十八	三年閏四月
0960	一 三等官以上亘秋門ヨリ車寄通ヲ出入セ シム 四十九	三年閏四月
0961	一 四等官以下昇降口ヲ定ム 五十	三年五月
0962	一 勅授官以上昇降場所ヲ定ム 五十一	三年九月
0963	一 華族無爵ノ輩御用召昇降口ヲ定ム 五十二	二年十月
0964	一 大官中官へ参入之節車寄昇降ノ照會 五十三	二年五月
0966	一 五位以上昇降口ヲ定ム 五十四	四年閏四月
0967	一 稻葉中將ニ令シ車寄ヨリ昇降セシム 五十五	三年十月

マイクロ
リマ番号

0968	一 京都府士族藤島從四位車寄昇降ノ願ヲ 允ス 五十六	四年四月
0971	一 六位以上ノ社家諸官省へ参入之節内玄 關ヨリ昇降セシム 五十七	三年正月
0972	一 諸官廳奏任以上ハ玄關到任以下ハ腋口 ヨリ昇降セシム 五十八	三年四月
0973	一 新沔縣奏任以上玄關ヨリ昇降セシム 五十九	三年正月
0974	一 参内ノ輩ノ從者買敷及其取締方ヲ定ム 六十	三年閏四月
0975	一 親王公卿等侍候儀暴ノ所業ヲ禁ス 六十一	三年閏四月
0976	一 年頭等参内供連ヲ定ム 六十二	三年閏四月
1001	一 親王公卿諸侯参内供連人數ヲ定ム 六十三	三年閏四月
1002	一 諸侯供連人數取調 六十四	三年閏四月
1006	一 親王公卿諸侯供連成規ノ外減少スルハ 隨意トス 六十五	三年閏四月
1007	一 親王公卿等諸藩士兵隊ノ警衛ヲ止ム 六十六	三年閏四月
1008	一 諸門内供連規則ヲ定ム 六十七	三年五月
1009	一 三等官ノ外親王公卿諸侯等供連ノ取締 ヲナス 六十八	三年五月
1010	一 土佐中納言亘秋門内供侍所拜借 六十九	三年六月
1011	一 越前中納言唐門外供溜所補理ヲ候ス 七十	三年七月
1012	一 宇和島宰相参内ノ節供方扣所ヲ定ム 七十一	三年閏四月
1013	一 諸侯供廻リ輪移ノ弊風ヲ弼ム 七十二	三年閏四月
1014	一 親王公卿諸侯供侍ノ猥ニ徘徊スルヲ止 ム 七十三	三年正月
1015	一 諸侯参朝ノ際家臣ノ御廊下向徘徊スル ヲ止ム 七十四	三年正月

コマ番号

1016 一親王公卿諸侯等供連取締トシテ役員ヲ 元年五月廿七
置キ指揮セシム

1017 一中下大夫以下供連規則ヲ定ム 元年五月廿七

1018 一親王公卿諸侯ノ供連ヲ戒メ定則ニ遵ハシム 元年二月廿七

1019 一和歌山藩知事以下供連並同官同姓ノ者稱呼方 元年五月廿七

1020 一諸侯中下大夫等東行供連規則ヲ定ム 元年二月廿七

1021 一諸侯中下大夫等供連規則ノ外高簡略ヲ主トセシム 元年二月廿七

1022 一華族總参内ノ節供連規則ヲ定ム 元年五月廿七

1023 一彈正臺官員ノ從者取締方 元年五月廿七

1024 一諸侯出火等ニ付参朝ノ節下馬供連ノ心得方 元年二月廿七

1025 一御近火ノ際下乘場以内ノ供連規則ヲ定ム 元年五月廿七

1026 一金澤藩官員平常供連ノ規則ヲ候ス 元年五月廿七

1027 一上杉彈正上京兵隊召連ヲ請フ 元年十月廿七

1028 一龜井隴岐守從来白鳥毛鞆ノ槍ヲ用フル 元年五月廿七

1029 一慶自今時ニ應シ革鞆ノ槍ヲ携 元年五月廿七

一 小田原藩知事参朝及旅行ノ節槍ノ有無 元年五月廿七

一 勝手ニ任ス 元年五月廿七

一 天皇首服當日参賀献物ノ教ヲ定ム 元年五月廿七

一 天皇首服式ヲ定ム 元年五月廿七

一 親征行幸勤者ノ輩ニ奉送セシム 元年五月廿七

コマ番号

一立太后宣下諸官及諸侯等参賀次第ヲ定ム 元年五月廿七

一還幸奉迎 元年五月廿七

一即位大禮ノ當日諸官参朝ノ次第ヲ定ム 元年五月廿七

一即位大禮ノ式古礼ニ基キ施行セシム 元年五月廿七

一即位大禮ノ當日諸官及諸侯等参賀ノ次第ヲ定ム 元年五月廿七

一即位大禮ニ付諸侯以下献物ノ教ヲ定ム 元年五月廿七

一即位式概畧ヲ定ム 元年五月廿七

一御即位ニ付寺院献物ヲ定ム 元年五月廿七

一還幸奉迎場所等ノ次第ヲ定ム 元年五月廿七

一立后大禮後在東京諸官参賀献物ノ次第ヲ定ム 元年五月廿七

一官堂上在职諸侯并五等官以上徽士發軔ノ當日奉送ノ場所ヲ定ム 元年五月廿七

一在京諸侯奉送ノ場所ヲ定ム 元年五月廿七

一東京着御諸官員在東京諸侯奉迎順序ヲ定ム 元年五月廿七

一 女御内入ニ付姫路藩献上物ヲ候ス 元年五月廿七

一 大嘗祭祝砲執行ノ教ヲ定ム 元年五月廿七

一 即位大禮當日諸官及官門跡等献物ノ教ヲ定ム 元年五月廿七

一 雅樂 元年五月廿七

マイクロ
リール番号

- 1030 一 御城内ニ於テ樂人ノ試學ヲ執行ス
元年十月廿
- 1031 一 樂所多久膜等東京へ参向テ命ス
三年三月 九十九
- 1036 一 樂人着用ノ装束ヲ潤飾ス
三年四月廿五 九十一
- 1037 一 綾小路侍従ニ大曲ヲ傳授セシム
三年五月廿五 九十二
- 1038 一 親王公卿各家ニ於テ雅樂藝道ノ傳授ヲ廢ス
三年七月廿五 九十三
- 1044 一 御神樂ノ人数ヲ定ム
三年七月廿五 九十四
- 1045 一 伶人伶生ノ外伶貞ト為シ藝道ヲ練磨セシム
三年七月廿五 九十五
- 1046 一 大曲以下朗詠ニ至ル迄曲教ヲ撰定ス
三年十月廿五 九十六
- 1049 一 樂堂大曲秘曲等ハ旧ニ依リ其相傳ノ者ヨリ傳授セシム
四年二月廿五 九十七
- 1050 一 綾小路以下伶人ニ大曲ヲ命ス
四年三月廿五 九十八
- 1051 一 神樂家并元樂所ノ大曲秘曲ノ譜ヲ返上セシノ其寓藏スルヲ止ム
四年三月廿五 九十九
- 1052 一 日辻公賀ノ和琴傳授ヲ止ム
四年四月廿五 百
- 1053 一 富田従五位倭舞相傳ノ廢命
四年四月 百一
- 1054 一 京都府華族及元樂所ノ士族神樂道修行願ヲ允ス
全 百二

マイクロ
フィルム番号

大政類典第一編第四十七巻索引

儀制

徽章

- 1064 一 冠服等追テ制度定立ニ至ルマテ舊^休著^{慶應義塾}用セシム 一
- 1065 一 制度事務局權判事并上長秋議ヲ上リ衣^{元年}服ノ制ヲ定メント請フ 二
- 1082 一 諸侯列ノ輩立烏帽子裏附袴衣紫指貫鹿^{元年}皮等着用ヲ許ス 三
- 1084 一 大坂行在中非藏人等衣體羽織袴ヲ用ヒ^{元年}シノ陣羽織火事羽織等ヲ禁ス 四
- 1085 一 有馬中勢大輔戎服ニテ天機伺ヲ允サス^{元年}衣冠又ハ麻上下ヲ着用セシム 五
- 1086 一 二條城行幸ノ節各局微士著服^{元年} 六
- 1087 一 參與並有位微士ノ大禮節朔ニ著スヘキ^{元年}衣服ヲ定ム 七
- 1088 一 公卿諸侯以下節朔ノ外ハ羽織袴參内^{元年}許ス 八
- 1090 一 出火ノ節看服ヲ候ス^{元年} 九
- 1092 一 衣服ノ制度ヲ各官ニ下問ス^{元年} 十
- 1106 一 神祇官等服制ノ下問ニ答議ス^{元年} 十一
- 1108 一 御東幸中在國在邑諸侯ノ重臣天機伺^{元年}節著服 十二
- 1109 一 政始日以下三日諸官ノ著服ヲ定ム^{元年} 十三
- 1110 一 長崎縣直垂、地色及烏帽子ノ事ヲ候ス^{元年} 十四
- 1111 一 諸侯無位ノ輩參朝ノ節直垂着用^{元年} 十五

マイクロ
フィルム番号

- 1112 一 服制々定マテ朝賀ヲ始ノ終テ從前ノ通^{元年}心得シム 十六
- 1113 一 官服ノ節襪四時共着用但襪代足袋ヲ用^{元年}ヒ并ニ平常足袋ヲ用フルヲ許ス 十七
- 1114 一 官華族家来羽織袴ヲ用ヒシノ次上下^{元年}止ム但禮式ノ節ハ麻上下着用 十八
- 1115 一 紫組織緒ハ拜受ノ者ニ非レハ用ルヲ許^{元年}ナス 十九
- 1116 一 制衣ヲ定メ非常并旅行等ニ用ヒ旅中ハ^{元年}衣冠ニ代用セシム但冠ハ脱セス帽ハ概スルヲ礼トス 二十
- 1128 一 造幣寮官負服飾ヲ定ム^{元年} 二十一
- 1130 一 工評省大學大藏省官員平常非常服ヲ著^{元年} 二十二
- 1135 一 黒田少將衣冠着用ノ節平絹無紋直衣取^{元年}交着用 二十三
- 1136 一 佐土原藩大小參事禮服用用ノ節直垂風^{元年}折烏帽子ヲ用ヒシム 二十四
- 1137 一 久居藩知事參事禮服用用方^{元年} 二十五
- 1138 一 仙臺藩服制ニ関スル諸件ヲ候ス^{元年} 二十六
- 1140 一 岡田藩禮服用用方ヲ候ス^{元年} 二十七
- 1141 一 豫州宇摩郡神職和田八十九祭禮一日禮^{元年}著用ヲ許サス風折烏帽子淨衣白袴着用 二十八
- 1143 一 一閣藩祭事關係官吏ノ服制ヲ候ス^{元年} 二十九
- 1144 一 諸祭參勤ノ輩服制確定マテ衣冠單指貫^{元年} 三十

(マイクロ)
番号

- 1145 一 諸社祭典、節用度司、着服ヲ定ム 四年正月 三十一
- 1146 一 福島藩神職衣服着用方 四年五月廿 三十一
- 特許1147 一 宇和島少将外一名襪ヲ免ス 寛政十四年 三十三
- 1148 一 鍋島中将外二名職中襪ヲ免ス 天明四年 三十四
- 1149 一 徳川静岡藩知事、家光所持ノ官服并車 享和二年 三十五
- 下渡
- 菊章1150 一 諸藩兵ノ向、菊御紋御旗下賜 享和二年 三十六
- 1153 一 名古屋藩毛利源内菊一家紋ノ用方 元禄八年 三十七
- 1154 一 勢州山田藥店佐伯陸奥大掾菊御紋ヲ用 享和二年 三十八
- フルテ俣ノシム
- 1156 一 東京府下高儀助乾海苔包紙ニ菊章ニ紛 享和二年 三十九
- ハシヤ紋ヲ附スルヲ禁ス
- 1159 一 官堂上諸寺院へ菊章ノ品物寄附及祈願 享和二年 四十
- 所ト爲スヲ禁ス
- 1161 一 香春藩志津邸拙三外三名由緒ニ依リ菊 享和二年 四十一
- 章ヲ用ルヲ許サス
- 1162 一 八阪社神事ノ節餅其他ノ菊章用ヒ方 享和二年 四十二
- 1163 一 神宮警衛番所菊章ノ幕提灯ヲ用シム 享和二年 四十三
- 1164 一 神宮其外社寺菊章ハ社頭御陵等ニ限リ 享和二年 四十四
- 之ヲ用ヒ社司僧侶撰リニ用フルヲ禁ス
- 1165 一 親王家門跡華族等菊章十六葉ノ分ハ之 享和二年 四十五
- ヲ禁シ十四葉以下御紋ニ紛レサル様
- 改メシム社寺へ寄附ノ分モ之ニ準ス
- 1174 一 三寶院宮末派修験へ下付ノ紋付提灯非 享和二年 四十六
- 常ノ外用ヒシノス

(マイクロ)
番号

- 1175 一 親王家改正菊章附著ノ品物社寺へ寄附 享和二年 四十七
- スルヲ禁ス
- 1176 一 皇族家紋ヲ定ム但家来出入ノ者へ紋付 享和二年 四十八
- 幕提灯等ヲ渡スヲ禁ス
- 旗1185 一 英國王子渡来ニ付假ニ皇旗ヲ製作ス 享和二年 四十九
- 1187 一 工部省御艦旗章同省製作所掲旗 享和二年 五十
- 1191 一 工部省馬車ノ旗章 享和二年 五十一
- 1192 一 徳川静岡藩知事祖先へ下賜ノ錦旗奉還 享和二年 五十二
- 1193 一 山形縣士族二本松山海郎昔時下賜ノ錦 享和二年 五十三
- 旗ヲ奉還セントラ請フ許サス
- 1196 一 城内掃除運船ノ旗章ヲ定ム 享和二年 五十四
- 1197 一 土州藩所持ノ洋式船旗章 享和二年 五十五
- 幕提灯1199 一 大政官局々々ノ提燈ヲ定ム 享和二年 五十六
- 1200 一 諸官廳所用ノ提燈ヲ定ム 享和二年 五十七
- 1202 一 諸藩廳并藩邸出張所等門玄關ニ御紋ノ 享和二年 五十八
- 幕提燈ヲ用ヒシム
- 1213 一 府縣廳并出張所等門玄關ニ御紋ノ幕提 享和二年 五十九
- 燈ヲ用ヒシム
- 1214 一 神殿非常備、爲ノ幔幕調進ヲ請フ 享和二年 六十
- 1215 一 菊御紋幕提燈ヲ足利學校へ下付ス 享和二年 六十一
- 1216 一 膳所藩消防器械ノ目印ヲ改ム 享和二年 六十二
- 1217 一 神奈川縣諸園場番所ニ用ル幕ノ徽章ヲ 享和二年 六十三
- 候ス
- 1218 一 提灯印規定諸官銘々急速ニ調製 享和二年 六十四
- 1221 一 金笠提灯規則 享和二年 六十五
- 1236 一 提燈陣室規則、通り改ムへキ旨ヲ申令 享和二年 六十六

マイクロフィルム番号

- 1237 提灯徽章ヲ定メラル、ニ付赤印并ニ給 三年五月 六十七
- ハシキ印ヲ用フルヲ禁ス
- 1238 提灯徽章ハ腰指ノミニ限ル 四年四月 六十八
- 1239 元番長ノ者陣笠挑灯。有任ノ徽章ヲ用 三年五月 六十九
- フルヲ許サス
- 1240 幕中大官中官等官女提灯徽章ヲ定ム 三年五月 七十
- 1243 陣笠提燈ノ印親王ニシテ勅任官タル者 三年四月 七十一
- ハ該官ノ印ヲ用ヒシム
- 1244 親王ノ提燈徽章改正 三年五月 七十二
- 1245 彈正臺官負笠提灯法被徽章 三年五月 七十三
- 1249 彈正臺官負陣笠并提燈ノ徽章ヲ改ム 三年五月 七十四
- 1258 彈正臺總提灯陣笠徽章 三年四月 七十五
- 1260 一官内省侍分并仕下頭以下ノ提灯陣笠ヲ 三年五月 七十六
- 定ム
- 1261 一東京府官負失火、節所用ノ陣笠提灯ヲ 三年五月 七十七
- 定ム
- 1263 一東京府下消防人足提灯印改正猶豫ヲ請 三年五月 七十八
- 1264 一京都府到任官以下提燈ノ徽章 三年五月 七十九
- 1266 一京都府舊屬士族觸頭等提燈徽章 三年五月 八十
- 1267 一京都府官員非常及平席ノ旗章提灯ヲ定 三年五月 八十一
- 1271 一京都府火元見提灯駄履徽章 三年四月 八十二
- 1273 一京都府士族失火非常ノ節用ル陣笠提燈 三年四月 八十三

マイクロフィルム番号

- 1274 一 大津縣提燈印定制ノ外ニ縣限ノ合印ヲ 三年五月 八十四
- 設ク
- 1275 一 毛利宰相中將家来衆頭役非常ノ節所用 三年五月 八十五
- 笠提灯徽章
- 1276 一 西大路藩挑灯ノ徽章ヲ定ム 三年五月 八十六
- 1278 一 豐浦藩士族挑灯徽章 四年五月 八十七
- 1279 一 伏見官闕院官桂宮靜寬院官提燈雜形 四年七月 八十八
- 1283 一 兩水願寺提燈非役華族同様ノ印ヲ用ヒ 三年五月 八十九
- 一 徽士年賀服装ヲ定ム 三年五月 九十
- 一 諸侯節朔拜賀服装ヲ定ム 三年五月 九十一
- 一 輔相以下節朔拜賀服装ヲ定ム 三年五月 九十二
- 一 官華族及三等官以上同上 三年五月 九十三
- 一 在東京諸侯新年歲暮登城著服ノ制ヲ定 三年五月 九十四
- 一 一節朔參賀著服ノ制ヲ定ム 三年五月 九十五
- 一 八戸藩ヨリ大參事朝服ノ制ヲ候ヌ 三年五月 九十六
- 官廳制定ニ載ス
- 一 政治當日參朝大輔少輔ノ服装ヲ定ム 三年五月 九十七
- 則朝參拜賀ニ載ス
- 一 有位無位新年拜賀服装ヲ定ム 三年五月 九十八
- 一 鍋島茂實失火緊急ノ際朝參服装ヲ候ヌ 三年五月 九十九
- 同上
- 一 松平安一定同上 三年五月 一百
- 一 御近火ノ節諸侯參朝ノ服装ヲ候ヌ 三年五月 一百一
- 一 鳥羽藩同上 三年五月 一百二
- 一 御元服ノ節淺木袴着用ノ人々薄色奴袴 三年五月 一百三

著用 官内々延ニ載ス

- 一 即位大禮當日 諸官参賀著服ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 六月廿七日
- 一 立后宣下 諸官及諸候参賀著服ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 六月廿七日
- 一 御拭眉當日 参賀著服ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 三月廿七日
- 一 即位大禮當日 諸候以下 参賀著服ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 六月廿七日
- 一 立后當日 諸官及諸候以下 参賀衣服ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 六月廿七日
- 一 立后大禮後 在東京諸官 参賀著服ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 六月廿七日
- 一 御留守奉迎ノ 衣體ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 還幸奉迎ノ 衣體ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 風轡着御奉迎 衣體ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 風轡着御奉迎 衣體ヲ更定ス 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 東京著御諸官 及在東京諸候 奉迎参賀ノ 服装ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 供奉公卿諸候ノ 衣冠ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 二月
- 一 奉頂官ニ 条行幸 供奉衣冠ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 大坂行幸ノ 衣體等ヲ定ム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 行幸扈從ノ 官堂上以下ニ 令レ其從者ニ 直笠ヲ著スル勿ラシム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 年始年賀ノ 官負著服 并衣服制度 確定 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 清服登城ノ 節同様 心得シム 官内 行幸ニ載ス 奉迎日
- 一 法體有位ノ 者著服 保制保式ニ 載ス 官内 行幸ニ載ス 奉迎日